

カオスの時代に、年次コード化カレンダー装置の提供(プロジェクトの進捗管理等に活用できるアプリ装置)

2019

こんなことができます!

1 2 3 4 5

[暦カレンダー]→[年次コード]活用で、連続性を持たせた時間軸の中で、長いスパンの思考、発想が容易となります。(長期の業務・プロジェクト管理等への活用)

【解決したポイント】

12か月カレンダーの壁を無くした年次コードで、例えば、工事開始日から現在までのように、特定日間の年月を跨る日数計算が簡単になり、プロジェクト進捗管理が容易になります。

【従来の問題点】

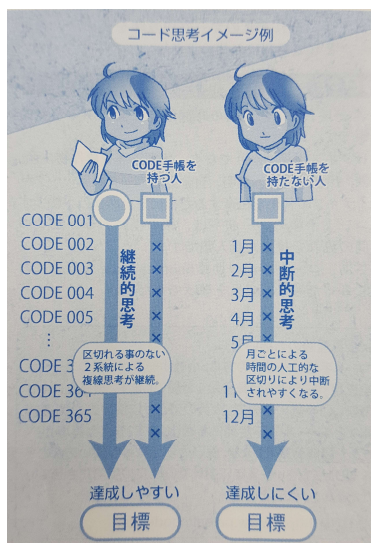
年月日を数える数字が1から30(又は31)で区切られると、人間の頭の中の時間の流れが知らぬ間に中断されてしまう。途切れない時間軸の中で連続性をもたせた長いスパンの思考、発想が必要とされてきた。

技術の概要

このカレンダー装置は、1年のうち特定の月日を初日として、順次割り当てた1年周期のコードを、年月日に対応付けたものです。予定表、工場・建設現場での工程管理、プロジェクトの進捗管理、業務日誌、航海日誌などに用いることができます。例えば、複数の月にまたがる長い期間のプロジェクトであっても、年次コードを頼りに、予定の日数と結果の日数とを直接比較できます。これに基づき、遅れを取り戻す方策を都度打ち出し易くなります。

図・写真

■ 年次コード割り当てイメージ



(a) 2013年度年次シート (要年 今年 月次シート) コード初日設定

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
31	32	62	93	123	154	185	215	246	276	307	338	369
7	33	63	94	124	155	186	216	247	277	308	339	
28	59	89	120	150	181	212	242	273	303	334	365	
29	60	90	121	151	182	213	243	274	304	335		
30	61	91	122	152	183	214	244	275	305	336		
31	92	153	184	245				806	837			

(b) コード初日設定を行います
希望日を選択してください

コード初日
希望日: Month [] day []
[キャンセル] [更新]

(c) コード初日を3月1日に設定しました
年次シート

発明者からのメッセージ

企業のプロジェクト管理や、教育現場の研修用として、また、毎年恒例行事の管理に活用できます。

ライセンス情報

- 1) 開放特許情報DB番号 /
- 2) 特許番号 / 特許第6207946号
- 3) 公開番号 / 特開2015-064626
- 4) 出願番号 / 特願2013-196505
- 5) 出願日 / 2013. 9. 24
- 6) 発明の名称 / 「年次コードを年月日に対応付けたカレンダー装置」
- 7) 特許権者 / パロアルトコード株式会社
- 8) 代表発明者 / 佐藤 徹
- 9) 実施権許諾・譲渡種別

■ 許諾	■ 譲渡
------	------
- 10) 共同開発・研究の意思

■ 有	□ 無
-----	-----
- 11) サンプル提供の予定

■ 有	□ 無
-----	-----
- 12) 技術指導の意思

■ 有	□ 無
-----	-----
- 13) 実施実績

□ 有	■ 試作	□ 実験	□ 無
-----	------	------	-----
- 14) 事業化実績

■ 有	□ 無
-----	-----
- 15) 実施権許諾実績

□ 有	■ 無
-----	-----

連絡先

- 1) 所属 / 公益財団法人鳥取県産業振興機構
- 2) 担当者名 / 知的所有権センター 特許流通担当
- 3) 電話番号 / 0857-52-6722
- 4) E-mail / chizai@toriton.or.jp